

第7期 報告

2015.4.1 ▶ 2016.3.31



ICDAホールディングス株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より温かいご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第7期通期の株主通信をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

第7期では、国内新車販売台数は493万台(前期比6.8%減)〔自販連調べ〕と2年連続減少し、500万台割れとなりました。ホンダの国内新車販売は2015年度において目標103万台に対し実績70.3万台(前期比10.7%減)と苦戦いたしました。輸入車(VW・Audi・ボルシェ)も、VWグループのディーゼル車の排ガス不正問題によるブランドイメージ毀損により2015年度の輸入車新規登録台数は、VW50千台(前期比19.4%減)、Audi27千台(前期比9.9%減)〔日本自動車輸入組合調べ〕となり、大変厳しい結果となりました。また国内自動車リサイクル事業も、世界的な資源安(鉄・銅・アルミ等)と廃車台数の減少による取引価格の上昇など、業界は厳しい状態に直面し、倒産・廃業が相次いでおります。このように、ICDAホールディングスグループにとっては大変厳しい第7期となりました。事業別の売上高は、新車部門(国産車)売上高前期比86.9%、新車部門(輸入車)同81.1%、中古車部門同109.9%、サービス部門同103.1%、自動車リサイクル部門同88.4%と大変厳しい結果となり、第8期に輸入車ディーラー事業及びリサイクル事業の改革を持ち越す結果となりました。

また当社グループは情報発信として、2015年4月にコールセンターを順調にスタートさせ、営業部門のサポート体制が整ってまいりました。今後もより一層中古車事業・基盤収益(メンテナンス・保険・クレジット手数料等)を強化し、新車販売事業に片寄らない、他社に類を見ない自動車流通バリューチェーンクロス・ミックスビジネスを強化拡大し、成長戦略を構築してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



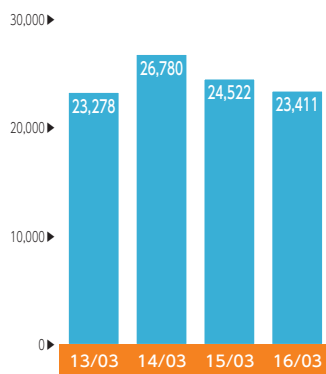
2016年6月 代表取締役社長 向井 弘光

連結業績ハイライト

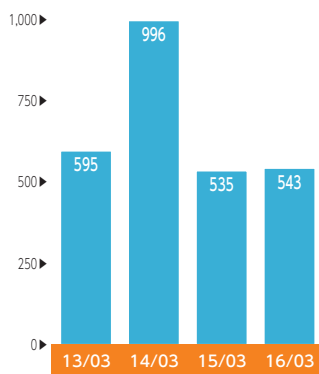
当期のポイント

- 軽自動車税増税の影響を受け販売台数が減少
- 販売コスト等を削減し増益へ

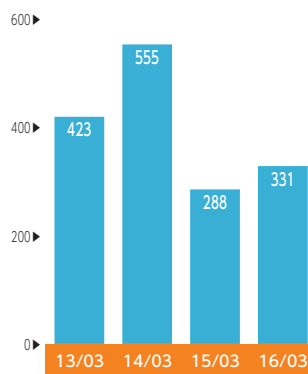
売上高(百万円)



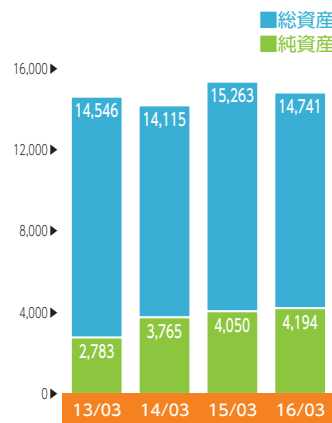
経常利益(百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)



総資産・純資産(百万円)



トピックス

2016年2月21日(株)ホンダ四輪販売三重北(Honda Cars 三重北)が「第9回 美し国三重市町対抗駅伝」に協賛いたしました。



2016年1月23日(株)ホンダ四輪販売三重北(Honda Cars 三重北)が、三重県主催の「三重ジョブキッズキャラバン」に参画いたしました。



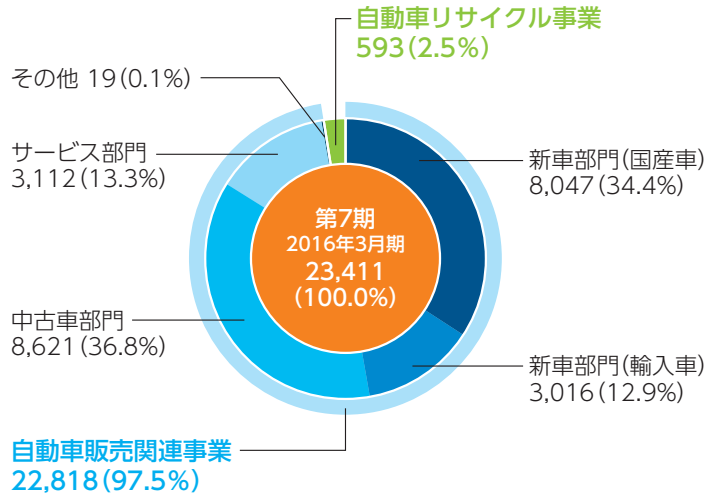
事業紹介

当社グループは、本田技研工業株式会社の新車ディーラーを中心に新車・中古車の販売を行う株式会社ホンダ四輪販売三重北、輸入車の新車ディーラー・中古車の販売を行う株式会社オートモール、自動車のリサイクルを行う株式会社マーク・コーポレーションの連結子会社3社及び純粋持株会社である当社により構成されております。

グループ間にて新車販売・中古車販売・中古車買取・アフターサービス・リサイクルの流通経路を網羅することで、最終顧客であるお客様に向けて製商品やサービスの付加価値を最大化していくバリューチェーンクロス・ミックスビジネスを展開しております。当社グループの事業は、自動車販売関連事業及び自動車リサイクル事業のセグメントに分けられます。

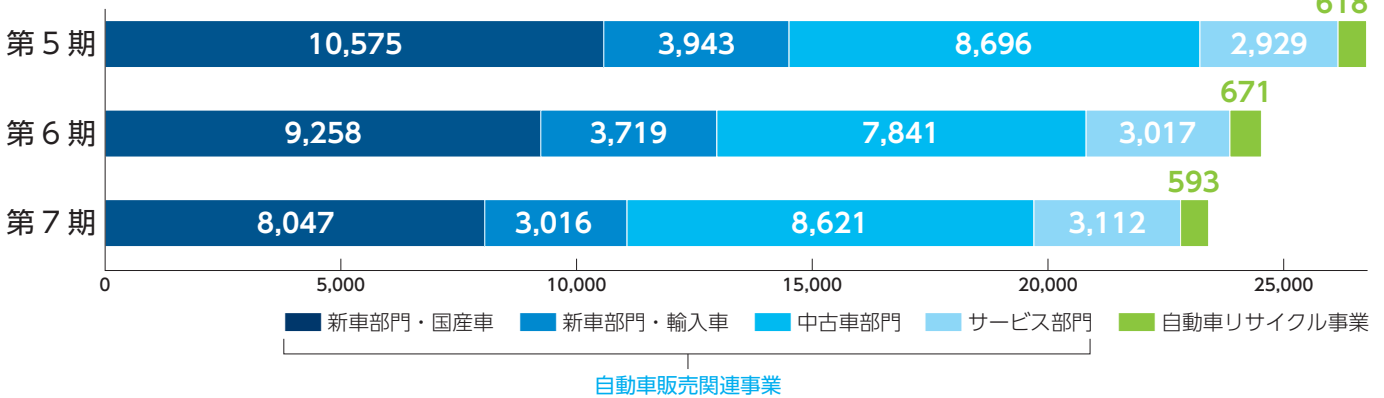
事業別売上高構成比(連結)

単位:百万円



事業別売上高(連結)

単位:百万円



ICDAグループ

自動車に関わる国際的流通複合企業体

International Conglomerate of Distribution for Automobile

ICDAホールディングス株式会社

自動車販売関連事業

自動車リサイクル事業

株式会社ホンダ四輪販売三重北

- ホンダカーズ三重北 ●ホンダオートテラス
- ヴァーサス ●POINT⑤



Honda Cars 三重北

- 新車販売(本田技研工業株式会社 正規ディーラー)
- 中古車販売・買取(全メーカー)

株式会社オートモール

- フォルクスワーゲン ●アウディ三重
- ポルシェセンター鈴鹿 ●ヴァーサス
- POINT⑤



AutoMall

- 新車販売(フォルクスワーゲン・アウディ・ポルシェ正規ディーラー)
- 中古車販売・買取(全メーカー)

株式会社マーク・コーポレーション

- 鈴鹿オートリサイクルセンター

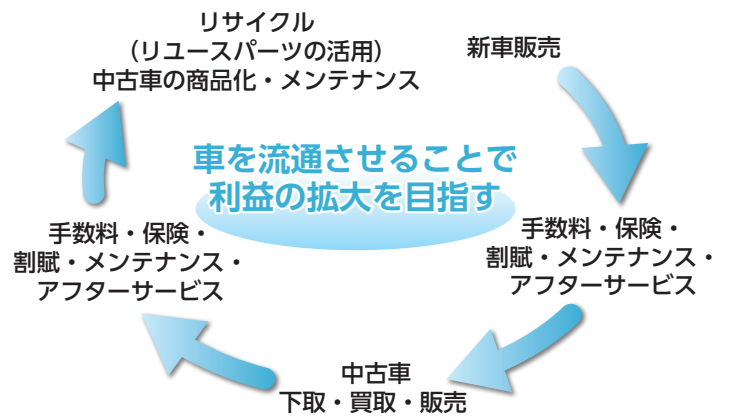


鈴鹿オートリサイクルセンター

- リユースパーツ販売(国内リユースパーツ販売・海外リユースパーツ販売)
- リサイクル資源販売

事業の特徴 (独自の中古車流通)

新車店舗及び中古車店舗ホンダオートテラス・ヴァーサス・POINT[®]等での下取車・買取車は、車種や状態等に合わせ、グループ内の最適な経路で効率良く流通させています。車買取のPOINT[®]や鈴鹿オートリサイクルセンターをグループ内に有することで、以前にお買い上げいただいた車を他社より高値(市場価格)で下取したり、低年式車や多走行車の買取も可能となります。このようにお客様が車を売しやすい仕組みがあるため、当社グループも潤沢な中古車の確保が可能となります。また、潤沢な中古車を保有することで販売においても、お客様の選択肢等が増えることにより、バリューチェーンクロス・ミックスビジネスに繋がります。



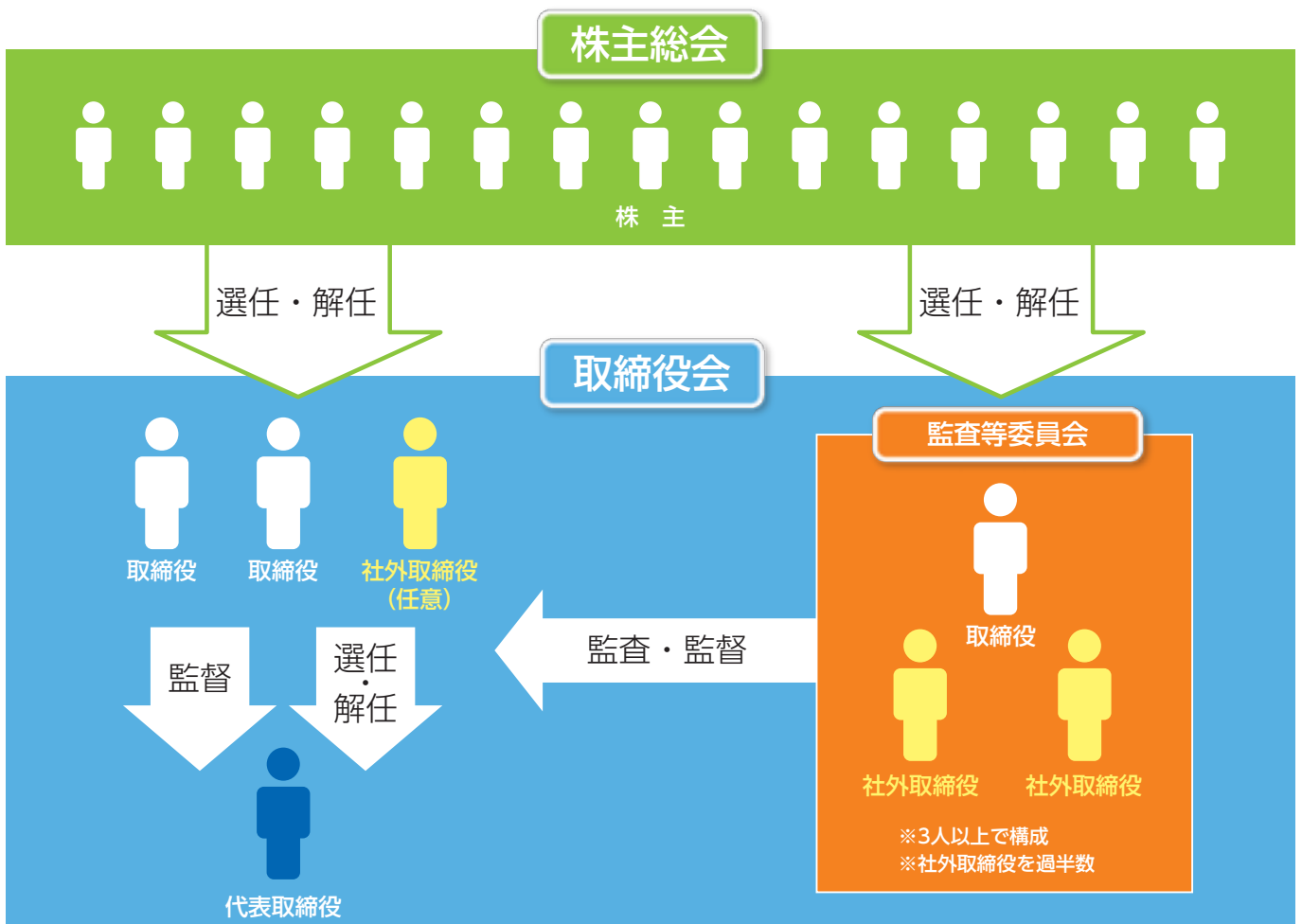
クローズアップ コーポレート・ガバナンスの一層の強化に向けて

6月22日開催の第7回定時株主総会におきまして、コーポレート・ガバナンスの一層の強化の観点から、「監査役会設置会社」から「監査等委員会設置会社」へ移行致しました。

移行の目的

構成員の過半数を社外取締役とする監査等委員会を置き、**複数の社外取締役の選任を通じて取締役会の監査・監督機能を高める**ことにより、コーポレート・ガバナンスの一層の強化・充実を図るものであります。

監査等委員会設置会社制度



コーポレートデータ (2016年3月31日現在)

商号	ICDAホールディングス株式会社 International Conglomerate of Distribution for Automobile Holdings Co.,Ltd.
設立	2009年10月1日
資本金	1,161百万円
決算期	3月31日
事業内容	自動車販売関連事業及び自動車リサイクル事業を 行う子会社の経営管理業務
従業員数 (グループ会社)	ICDAホールディングス株式会社：15名 株式会社ホンダ四輪販売三重北：211名 株式会社オートモール：90名 株式会社マーク・コーポレーション：27名 グループ総合計：343名

役員(2016年6月22日現在)

代表取締役社長	向井 弘光
代表取締役副社長	向井 俊樹
取締役	江藤 隆仁
取締役	黒田 悟郎
社外取締役	高木 純一
取締役(監査等委員)	桶本 進
社外取締役(監査等委員)	伊藤 保元
社外取締役(監査等委員)	山川 明伸

株式の状況

発行可能株式総数	6,000,000株
発行済株式の総数	2,099,936株(自己株式64株を除く)
単元株式数	100株
株主数	928名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社エム・エフ	524,470	24.97
向井 俊樹	281,430	13.40
向井 弘光	272,510	12.97
ICDAグループ社員持株会	159,368	7.58
向井 なよ子	83,970	3.99
株式会社百五銀行	63,000	3.00
株式会社三重銀行	42,000	2.00
向井 崇	40,000	1.90
向井 末安	29,540	1.40
米山 鐘秀	27,300	1.30

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
定時株主総会の 基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の 基準日	3月31日 9月30日(中間配当を実施する場合)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告の方法により行います。 ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることが出来ない 場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する 方法とする。 〈電子公告掲載URL〉 http://www.icda.jp/
上場取引所	東京証券取引所市場第二部 名古屋証券取引所市場第二部
証券コード	3184



〒513-0802
三重県鈴鹿市飯野寺家町234番地の1
TEL: 059-381-5540

ICDAホールディングス株式会社



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用
して印刷しています。

